

秋田県ゆとり生活創造センター「遊学舎」
令和6年度の指定管理業務の実施状況に関する評価結果

秋田県ゆとり生活創造センター「遊学舎」の指定管理者である特定非営利活動法人あきたパートナーシップでは、県民の皆様からご満足いただける施設の運営と効率的かつ効果的な施設の管理を目指し、様々な立場の方々から、指定管理業務の実施状況に対する評価や提言をいただくため、秋田県ゆとり生活創造センター運営評価委員会を設置しております。

令和7年8月5日（火）に行われました運営評価委員会において、令和6年度の指定管理業務の実施状況に対する評価をいただきました。

《運営評価委員》

安宅 英男	秋田魁新報社 統合編集本部制作センター局 総務兼整理部長
長沼 奈絵子	国際教養大学 英語集中プログラム 准教授
藤本 恵子	特定非営利活動法人バニヤンツリー 代表理事
佐藤 宏悦	上北手地区振興会 会長
六郷 祥子	木彫りサークル「きつつき」 代表

《指定管理者》

畠山 順子	NPO法人あきたパートナーシップ理事長
伊藤 惣孝	遊学舎 センター長兼総務課長
宮崎 真紀	遊学舎 NPO活動支援室長
斎藤 克則	遊学舎 事業推進課長

《オブザーバー》

藤原 由佳	秋田県あきた未来創造部 地域づくり推進課 地域協働推進チーム チームリーダー
富樫 史弥	秋田県あきた未来創造部 地域づくり推進課 地域協働推進チーム 主査

1 管理業務の実施状況について

① 施設の利用状況はどうか。(5点満点)

<ul style="list-style-type: none">・新型コロナの影響により、落ち込んでいた利用者数も徐々に増えているが、コロナ禍前の水準には戻っていない。・夜間の利用者を増やすための工夫や周知ができるとより良い。・利用者数の増加が見られ、今後も期待できるが、新規利用者や有料施設利用者の獲得が課題である。・良好である。・目標に至っていないが、研修室と会議室はよく利用されている。遊学舎の特色といえる多目的工房、食工房、応接間、大広間の利用を拡大したいところである。	4.3
---	-----

② 適切な管理運営を行う体制が整っているか。(5点満点)

<ul style="list-style-type: none">・限られた人員でよく管理運営をされている。・責任体制が整っている。・良好である。・適切である。	4.96
--	------

③ 適切な施設の維持管理がなされているか。(5点満点)

<ul style="list-style-type: none">・緊急時の連絡体制を含め、しっかり維持管理ができています。・年間を通して施設全体の管理が行き届いている。・通り沿いの草刈りをした方がよい。・敷地内の手入れが行き届いている。施設の維持管理も適切である。冬囲いや雪よせなど冬季間の作業もよく行われている。トイレ清掃は清潔が保たれていて感謝です。	4.98
--	------

④ 収支状況、財務状況は安全かつ健全か。(5点満点)

<ul style="list-style-type: none">・適切に処理されている。・適切に処理され、安全が考慮され健全である。・前年度繰越金の表記をした方がよい。・適切である。	4.5
--	-----

2 企画運営について

① 施設の設置目的に沿った運営がなされているか。(5点満点)

<ul style="list-style-type: none">・設置目的に沿った運営が概ねできている。・施設の特色を生かした運営がされている。季節により屋外と屋内をうまく活用している。・良好である。・各施設の利用については、登録団体やサークルのほか、フリーでも活用できることを周知することも必要ではないか。	4.78
---	------

② 事業の実績状況はどうか。(5点満点)

<ul style="list-style-type: none">・利用者の少ない企画事業はしっかり検証してほしい。・利用者の増加は難しいかもしれないが、新しい利用者層を開拓する余地があるように感じる。・企画事業は充実しているが、参加者をどう増やすかが課題である。・良好である。・講座内容は毎年工夫が感じられるが、やはり広報が課題である。	4.32
--	------

③ 利用者に対するサービス向上の取組がなされているか。(5点満点)

<ul style="list-style-type: none">・利用者目線で取り組んでいる。・職員の積極的な声かけが利用者に好印象を与えている。難しい案件にも真摯に回答している。・良好である。・ほぼ年間を通して、日中～夜まで開館しているので利用者にとってはありがたい施設ですが、猛暑が続くようになったので、冷房を全館に整える必要があるのではないか。	4.92
--	------

④ 利用者の意見を反映した運営がなされているか。(5点満点)

<ul style="list-style-type: none">・できる事から対応している。・アンケート調査を積極的に行い、利用者の声を運営に反映する努力が見られる。・良好である。・県の意見もあるので難しいところもあると思うが、利用申し込みはHPから出来るようになるとより良い。支払方法の改善は良かった。	4.76
---	------

(評価される点)

- ・利用者目線に立って運営されている。企画事業の内容も工夫されている。
- ・できる事をしっかりとされている。
- ・企画事業の市民活動推進事業の講座が地域の課題に向き合い、課題解決へのヒントになることが期待される。また、職員が企画・開催する「遊・学講座」は連続講座で利点が多く身近な内容なので、今後の参加者増加が期待できる。また、ICT利活用促進講座の「NPOのためのChat Gpt 体験講座」は今後、需要が期待されるため、是非継続してほしい。
- ・利用者の声や運営評価委員会で話し合われたことが生かされていると感じる。

(改善が望まれる点)

- ・施設利用について、ネット予約を求める声が多いので導入の可否を前向きに検討してほしい。
- ・より多くの県民・市民の皆様に利用していただけるように、SNSのより多くの活用などをすると良い。
- ・SNSをはじめ、講座の参加者を増やすための検証が必要である。
- ・やはりたくさんの人に知ってもらい、足を運んでもらうための広報活動が課題である。年代によって情報をキャッチする手段が異なるので、講座内容やその対象者に合った発信の仕方もあるのではないかと。マリマリやラジオなど、より柔軟に広報できたら更に良い。

(総合所見)

- ・全体的には適切に管理運営されている。一方で若い世代の利用が少ないなど課題も残る。ターゲットを明確にした情報発信の工夫が必要と思われる。
- ・努力されていると思います。サークルの紹介などを通して利用者を増加させることができると良いと考えます。
- ・豊かな自然が感じられる遊学舎は、施設内が整備され、使用料金が安く、駐車場も無料で利用しやすい施設である。年間を通してたくさんの事業が行われている。不特定多数を対象にする場合、SNSのほか、チラシ、新聞掲載、口コミなども意外と有効かもしれない。
- ・老朽化への対処や暑さ対策など、課題はあるものの施設の維持管理を適切に行っており良く管理されている。利用者拡大は難しさもあるが、誰もが安心して訪れることができ、生活に彩りを与えてくれる場所として機能している。より魅力的な事業の構築や広報活動が望まれる。また、あきた中央市民活動サポートセンターとしての更なる充実に期待したい。